

革新的炭素材料GMSを用いた機能性導電助剤の開発（株式会社3DC）



○事業概要

東北大学で発明された革新的炭素材料**GMS**（グラフェンメソスポンジ）をリチウムイオン電池の導電助剤向けに応用する研究開発を行う。構造制御性を欠く従来の炭素材料では解決困難なリチウムイオン電池設計上の重要課題を、緻密な構造制御が可能な**GMS**により解決し、機能性導電助剤として製品化する。

○事業内容

本事業で開発する機能性導電助剤**GMS**は、従来の**CB**や**CNT**では困難であった高電圧耐性、電解液輸送性、圧縮に対する柔軟性を併せ持つ材料である。

所在地	創設年	創設者名
宮城県仙台市	2022年	黒田 拓馬 西原 洋知

パートナーVC	直近の資金調達ラウンド	企業価値
ANRI	シリーズA	非公開

本事業期間においては下記項目を研究開発項目とする。

- 〔1〕 実証プラントの設計・構築
- 〔2〕 顧客要求を満たす品質確定・ISO認証の取得
- 〔3〕 **GMS**の3合成品の開発

事業領域・分野	助成事業年度	交付決定額	海外技術実証
素材・材料	PCA 2025～2027年度	999百万円	—

会社連絡先：
tel : 022-797-8073
e-mail : info@3dc.co.jp

ホームページリンク：<https://www.3dc.co.jp/ja>